

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

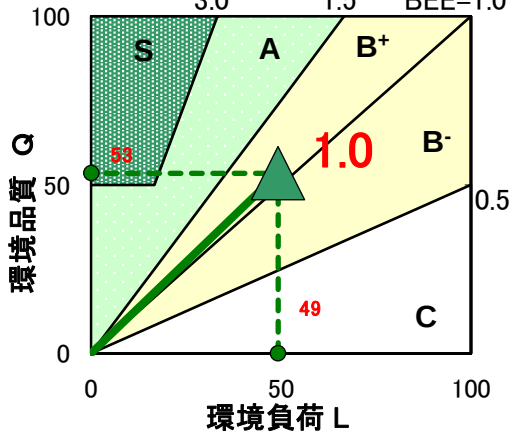
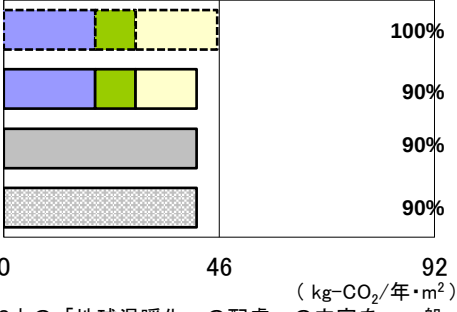
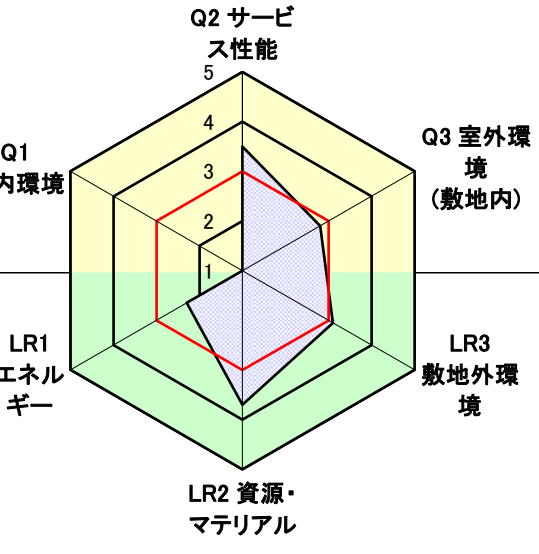
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3)

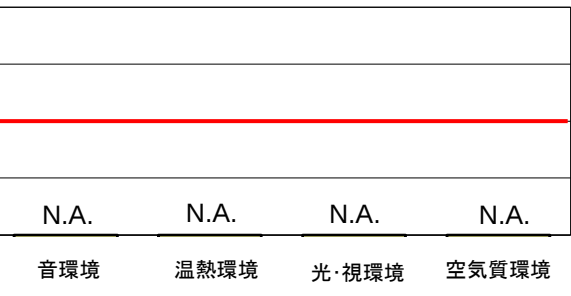
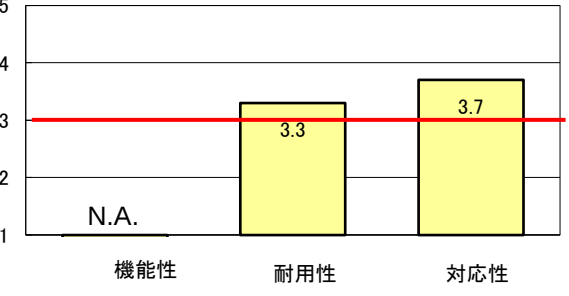
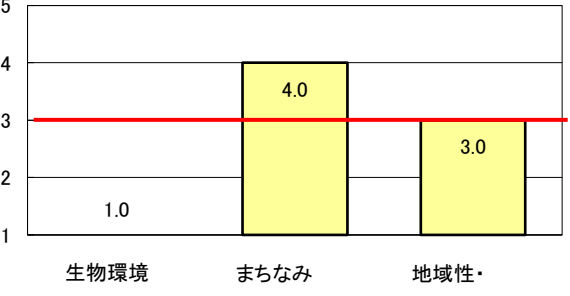
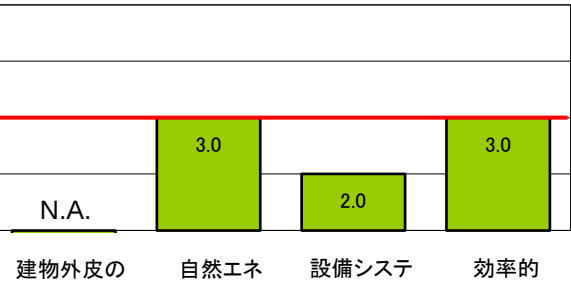
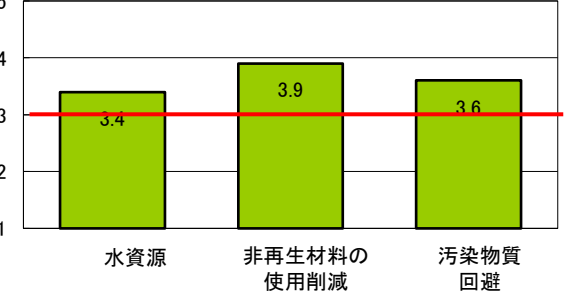
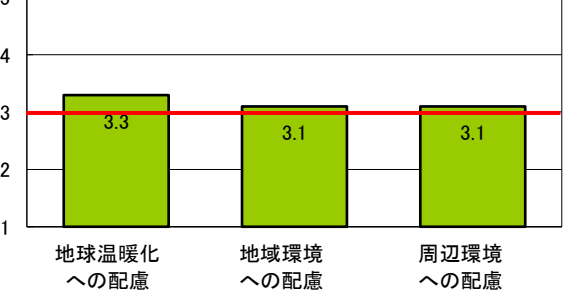
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	赤穂市立学校給食センター	階数	地上2F
建設地	兵庫県赤穂市浜市318番地1ほか	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	47 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,995 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年7月 予定	評価の実施日	2024年6月17日
敷地面積	6,760 m ²	作成者	(株)浦野設計関西支社神戸事務所
建築面積	1,861 m ²	確認日	2024年6月18日
延床面積	2,428 m ²	確認者	(株)浦野設計関西支社神戸事務所

外観パース等

図を貼り付けるときは

シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE =1.0 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★ 	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+  このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.5 	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.8 
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー LR1のスコア= 2.3 	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.7 	LR3 敷地外環境 LR3のスコア=3.1 

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
・高効率な空調設備や熱源方式の導入、太陽光発電システムの整備など省エネ・省CO2 に十分配慮した施設。 ・献立づくりから喫食まで、食品ロスの低減につながる取り組みの推進。 ・生ゴミの減量化及び再生資源化への対応、臭気、防音対策など環境へ配慮。 ・地域の景観形成に配慮した配置・建物・外構計画。	特になし。	
Q1 室内環境 対象外	Q2 サービス性能 階高は十分な高さを確保	Q3 室外環境 (敷地内) 建物高さや壁面位置の配慮による良好な景観形成。 敷地全周を緑化。
LR1 エネルギー LED照明器具を採用し、省エネルギー性に配慮。	LR2 資源・マテリアル 自動水栓及び節水型便器を採用し、省エネルギー性に配慮。	LR3 敷地外環境 駐車場や自転車置場を適正に確保し、敷地外環境に配慮。 広告物照明なし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される